

今、農山漁村に上昇の力



平成21年度

**募集中!**

これまでに、全国で216の事例が選定されました。

平成21年度も新たな事例を募集しています。

あなたも「立ち上がる農山漁村」の仲間に入りませんか？

募集期間：平成21年4月13日(月)～6月5日(金)

詳しくは裏面へ

## 「立ち上がる農山漁村」とは？

農林水産業を核とした活動を通じて地域を活性化している様々な取組を選定し、先駆的な事例として全国に発信・奨励することで、意欲あふれた取り組みの輪を全国に広げています。

### 選定方法

応募のあった取組の中から、有識者による審査を経て、首相官邸で開催される会議で決定します。

### 選定の視点

- 1 地域を元気にしようとする熱意
- 2 地域の魅力的な資源の発掘、活用
- 3 従来の決まりや発想にとらわれない、新しい取組
- 4 地域経済や雇用などへの効果



例えば、このような取組が選定されています！



#### 酪農家集団AB-MOBIT(北海道根室市)

美しい自然景観を活かし、牧場や景勝地をつなぐ散策路を整備して観光による地域振興を推進(平成18年度選定)



#### せいわの里(三重県多気町)

地元農産物を使った農村料理をはじめ、昔ながらの暮らしの技術を活かして他地域との交流を推進(平成20年度選定)



#### 土佐文旦ブランド化協議会(高知県土佐市)

目利きが選ぶ「本当に美味しい土佐文旦」のブランド化で、消費者の信頼、知名度をアップ(平成19年度選定)



#### 農業生産法人(株)はごろも牧場(沖縄県中城村)

沖縄県における山羊ミルク生産のパイオニア。ヨーグルト、チーズ、石けんなど新用途も開発(平成20年度選定)

## 選定された地域からはこのような声が聞かれています！

- ・選定されたことにより新聞や雑誌、テレビで取り上げられ、知名度が向上した
- ・また、それによって観光客や農業体験者が数多く訪れるようになり、商品の売り上げも伸びた
- ・地域の中でも活動に参加する人が増え、コミュニティ意識が向上した

詳しい内容は、ホームページで「立ち上がる農山漁村」を検索

立ち上がる農山漁村

検索

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/soutyo/tatiagaru/index.html>

(お問い合わせはこちら)

農林水産省 農村振興局 農村政策部 都市農村交流課

活性化推進班 電話:03-3502-5946